官

東日本大震災の被災者に係る一般旅券の

発給の特例に関する法律案(内閣提出)

第三

電気通信基盤充実臨時措置法の一部を改

案(内閣提出、参議院送付)

正する法律案(内閣提出、参議院送付)

〇本日の会議に付した案件

永年在職の議員大野功統君、武部勤君、園田博

之君、金子一義君、川端達夫君、鳩山由紀夫

第二

電気通信事業法及び日本電信電話株式会

社等に関する法律の一部を改正する法律

第三種郵便物認可明治二十五年三月三十一日

平成二十三年五月二十六日

〇第百七十七回 会 衆議院会議録 第 一十三号

平成二十三年五月二十六日(木曜日)

議事日程 第十七号

平成二十三年五月二十六日

午後一時開議

電波法の一部を改正する法律案(内閣提

出、参議院送付)

日程第四 東日本大震災の被災者に係る一般旅 日程第三 電気通信基盤充実臨時措置法の一部 を改正する法律案(内閣提出、参議院送付) 券の発給の特例に関する法律案(内閣提出)

よって、そのとおり決まりました。 ○議長(横路孝弘君) 御異議なしと認めます。 議をもってこれを表彰する よって衆議院は君が永年の功労を多とし特に院 民意の伸張に努められた 議員大野功統君は衆議院議員に当選すること八 これより表彰文を順次朗読いたします。 回在職二十五年に及び常に憲政のために尽くし

よって衆議院は君が永年の功労を多とし特に院 議員武部勤君は衆議院議員に当選すること八回 意の伸張に努められた 在職二十五年に及び常に憲政のために尽くし民

回在職二十五年に及び常に憲政のために尽くし 議員園田博之君は衆議院議員に当選すること八 ○議長(横路孝弘君) これより会議を開きます。 午後一時二分開議

議をもってその功労を表彰いたしたいと存じま 君、川端達夫君、鳩山由紀夫君、村上誠一郎君、 逢沢一郎君及び石破茂君に対し、先例により、院 ○議長(横路孝弘君) お諮りいたします。 大野功統君、武部勤君、園田博之君、金子一義 本院議員として在職二十五年に達せられました 永年在職議員の表彰の件

に御異議ありませんか。 表彰文は議長に一任されたいと存じます。これ [「異議なし」と呼ぶ者あり]

議をもってこれを表彰する

議をもってこれを表彰する よって衆議院は君が永年の功労を多とし特に院

議をもってこれを表彰する よって衆議院は君が永年の功労を多とし特に院 民意の伸張に努められた 回在職二十五年に及び常に憲政のために尽くし 議員金子一義君は衆議院議員に当選すること八

議をもってこれを表彰する 回在職二十五年に及び常に憲政のために尽くし よって衆議院は君が永年の功労を多とし特に院 民意の伸張に努められた 議員川端達夫君は衆議院議員に当選すること八

議員鳩山由紀夫君は衆議院議員に当選すること

八回在職二十五年に及び常に憲政のために尽く

議をもってこれを表彰する

よって衆議院は君が永年の功労を多とし特に院

し民意の伸張に努められた

議員村上誠一郎君は衆議院議員に当選すること

議員逢沢一郎君は衆議院議員に当選すること八 民意の伸張に努められた 回在職二十五年に及び常に憲政のために尽くし

よって衆議院は君が永年の功労を多とし特に院 議をもってこれを表彰する 八回在職二十五年に及び常に憲政のために尽く し民意の伸張に努められた

民意の伸張に努められた

日程第二 電気通信事業法及び日本電信電話株 日程第一 電波法の一部を改正する法律案(内

式会社等に関する法律の一部を改正する法律

案(内閣提出、参議院送付)

閣提出、参議院送付)

し、表彰文は議長に一任するの件(議長発議)

に対し、院議をもって功労を表彰することと 君、村上誠一郎君、逢沢一郎君及び石破茂君

平成二十三年五月二十六日 衆議院会議録第二十三号 永年在職議員の表彰の件

官

ました。

平成二十三年五月二十六日 衆議院会議録第二十三号 永年在職議員の表彰の件

栄誉を賜りましたことは、身に余る光栄であ この度、院議をもって永年在職議員の表彰の 感慨無量の思いです。 村上誠一郎君のあいさつ

から厚く御礼申し上げます。 事務所・役所のスタッフ、そして母、家族に心 して下さった方々、議員同僚の皆様、党職員、 え続けて下さった地元愛媛の皆様、全国で応援 昭和六十一年の初当選以来、八期連続私を支

早世したため、二人の遺志を継ぐべく、財政、 国防、外交、教育を中心に政治活動を行ってき という文章に出合い、政治家を志しました。 福にならない限り、個人の幸福はありえない 父信二郎、伯父孝太郎が私の大学入学前後に 私は、小学生の時に宮沢賢治の「全人類が幸

の衆議院議員の調整に尽力し、また明るい県政 は、中選挙区から小選挙区への移行時に、七人 を担当しました。自民党愛媛県連会長として 編成をし、戦後初めての診療報酬の引き下げ等 を処理しました。財務副大臣の時には二度予算 壊後の金融危機で、日本発の世界金融恐慌を起 歴任してきました。大蔵委員長の時はバブル崩 長、衆議院大蔵常任委員長、初代財務副大臣を こさないという固い決意の下、六十数本の法案 大蔵政務次官を皮切りに、自民党財政部会

> 域再生担当の国務大臣、また規制改革・産業再 を四百五十三件認可し、特区においては学校の 生においては地域再生法の成立と地域再生計画 ては市場化テスト・混合診療の解禁・中医協の の実現のために努力しました。 非常に充実した十四ケ月でした。 定等を行いました。不眠不休でありましたが、 サワホーム・アビバジャパン等十八件の支援決 ました。産業再生機構においてはダイエー・ミ 天井高規制の撤廃等全国的な規制緩和を実現し 見直し・幼保一元化等を手掛けました。地域再 制度改革等に取り組みました。規制改革におい を二十二に再編し、公益法人制度改革・公務員 しました。行政改革では三十二の独立行政法人 生機構担当の内閣府特命担当大臣として初入閣 平成十六年に、行政改革・構造改革特区・地

文章力・数的処理能力を強化し、中等教育にお 世界に貢献できる国家を目指すことです。教育 いて自分の頭で考え抜く力をつけ、公の精神と は「読み、書き、そろばん」と躾、即ち読解力・ です。外交は日米関係を修復し、更に強化して 保障制度を構築し、財政破綻を食い止めること 受益と負担のバランスの取れた持続可能な社会 す。財政は歳入欠陥構造を一日も早く是正し、 交・教育の立て直しと、東日本大震災の復興で 今、日本の喫緊且つ最大の課題は、財政・外

> 全身全霊で立ち向かう所存であります。 周りを明るく照らせ)」という言葉を肝に銘じ、 のローソクたれ。(政治家は己の身を焦がして 生命ある限り、河本敏夫先生の「政治家は一本 発事故の早期収束と東日本の復興のために政治 青年の衿持を持ったリーダーを作ることです。 この財政・外交・教育の立て直しと、福島原

礼の言葉といたします。 静六先生方に感謝を申し上げ、表彰に対する御 様、とりわけ河本敏夫先生、竹下登先生、梶山 最後に、政界においてご指導ご鞭撻頂いた皆